



めざす子ども像 「かしこく」 様々なことに興味・関心を持ち、自ら学び、考え、正しく判断し行動できる子

「心豊かに」 自分を大切にするとともに、友だちなど自分以外の人も大切に思い、つながりあって行動する子

「たくましく」 健康や体力の向上維持に努め、めあてに向かって粘り強くやりぬく子

めざす学校像 子どもが喜んで通う学校、 子どもがつながりあって活動する学校、子どもに確かな学力が身につく学校

ホームページ <http://www.ise-mie.ed.jp/~akeno-e/>

編集・発行 校長 中村幸博

6年生 102名巣立つ！第36回卒業証書授与式



3/18(金)。幸いにも春の陽光差す暖かな空の下、102名の6年生は明野小学校を巣立って行きました。

式の後半の呼びかけでは、練習よりはっきりと大きな声で、式歌(6年生が選んだ合唱曲)『あすという日』をやわらかな温かい、語りかけるような歌声で体育館いっぱいに響かせてくれました。それを越えるかのような4・5年生の呼びかけ、歌声。特に3つの学年が歌い上げた『旅立ちの日に』はすてきでした。

かな温かい、語りかけるような歌声で体育館いっぱいに響かせてくれました。それを越えるかのような4・5年生の呼びかけ、歌声。特に3つの学年が歌い上げた『旅立ちの日に』はすてきでした。



『旅立ちの日に』を歌う6年生(写真左)

卒業生へのはなむけの式辞では「不可能の反対は可能ではなく挑戦だ」という今から80年弱前、偏見や差別と闘いながらアメリカMLBで大活躍し、有色人種のジャリーガーへの道を開いたジャッキー・ロビンソンさんの言葉を送りました。本来の意味は、「不可能なことと可能なことはわずかな差でしかない。その差を埋めるものは『挑戦しようとする人間の決意』である。」です。難しい課題やつらいことにも意を決して一生懸命することで明るく輝く明日になってくる、と6年生の背中を押しました。自分も周りの人々も大切にして、夢を持って人生を歩いて行ってくれることを強く望みます。式後、帰られる来賓の方からは、「すばらしかった」「いい歌声ですね」「感動しました」などおほめの言葉を数多くいただきました。ありがとうございました。お祝いメッセージとPTAからの記念品写真(左)6年生卒業制作(上)

ご出席いただいた来賓の方々
伊勢市病院経営推進部参事 下村浩司さま、県議会議員 奥野英介さま、市議会議員 中山裕司さま、市議会議員 吉井詩子さま、小俣中学校教諭 上西宏明さま、明野幼稚園長 中津和子さま、小俣中学校区健全育成協議会会長 坂村春美さま、市交通安全協会 小俣支部長 藤原庄三郎さま、明野小特別講師 橋爪嘉一さま、小俣地区民生委員 芥川喜久子さま、大山晴雄さま、明野児童館長 阿竹秀之さま、あけの学童クラブ 石田寛嗣さま、湯田区長 豊田泰弘さま、上惣副区長 正住興彦さま、本校PTA会長 加藤芳彦さま、同副会長 衆名裕司さま、林雅哉さま、南 干城さま 以上
ご多忙な中有難うございました



すばらしい5年生の働き！

卒業式を支えた4年生、5年生の呼びかけ、歌声。元気で張りのあるものでした。中でも、5年生は「自分たちがバトンを受け継ぐいで行くんだ」という気持ちをしっかりともって準備や片付けをがんばってくれました。

特に前日準備は、全校の掃除はもちろん、式場では、シートを引き直し、シートの上を掃き・拭き掃除し、白布をかけ、いすを並べ直し、立て看板を装飾し・・・数多くのことをこなしてくれました。

「先生、何かすること（手伝うこと）ないですか？」と言ってくる5年生は生き生きとしていました。バトンが渡っても大丈夫、と嬉しくなった前日、そして式当日でした。

5年生のみんな、ありがとう、そして、すばらしかったよ。



いす並べと

いす運び(上・右)



シートの上のホコリやゴミを取る女子(左上)レッドカーペットを張り直す女子と掃除の5年生(中央・右上)

2年生描く、すてきなトレインで旅立つ6年生を！



前回紹介できなかった2年生が作成した絵が完成し、西側児童昇降口に卒業式前日に飾られました。

102名の顔を乗せたすてきな列車が街並みの上を笑顔いっぱい飛んでいく、夢のある絵に仕上がっています。これもまた労作ですね。子どもたちと先生との大合作です・・・。

4年生、自分の顔が教室を見つめてる！

楽しみながら、かつ、苦勞して作り上げた「自分の顔」の版画が各教室の後ろから、子どもたち自身を見つめています。力作ぞろいです。



A組

(左)

C組

(右)



B組

(左)



<編集後記> 6年生の保護者の皆さまへ

卒業式でお祝いとお礼を申し上げましたが、改めて、お子さまのご卒業、おめでとうございます。また6年間の長い間の明野小の教育活動への多大のご理解・ご協力に改めて御礼申し上げますとともに、今後ともご支援のほどよろしくお祈いします。

